2026年5月23日
角山　智

銘柄分析レポート：ｅＢＡＳＥ（３８３５）

食品・日雑（日用雑貨）業界向けの商品情報データベース“ｅＢＡＳＥ”をパッケージソフトとして開発販売している会社です。ＩＴ開発アウトソーシングビジネスも手がけています。

１　業績

２０２１年３月期から２０２２年３月期まで、コロナ禍における案件の先送りや期ズレにより連続減益となりました。２０２６年３月期の減収減益については６ページで後述します。

	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3
売上高(百万円)	4,441	4,302	4,352	4,714	5,192	5,469	5,259
売上総利益(百万円)	2,326	2,289	2,196	2,465	2,758	2,918	2,718
営業利益(百万円)	1,291	1,211	1,081	1,365	1,651	1,731	1,431
当期純利益(百万円)	904	869	744	890	1,144	1,250	1,026
営業CF(百万円)	996	960	763	1,025	1,334	1,166	1,068
設備投資(百万円)	-31	-29	-96	-93	-95	-103	-106
コアFCF(百万円)	965	931	667	932	1,239	1,063	962
1株純利益(円)	19.7	18.9	16.2	19.4	25.0	27.7	23.0
1株配当金(円)	5.95	5.7	5.8	6.1	10.1	13.9	15.2
売上総利益率(%)	52.4	53.2	50.5	52.3	53.1	53.4	51.7
営業利益率(%)	29.1	28.1	24.8	29.0	31.8	31.7	27.2
投下資本回転率(倍)	4.3	4.7	5.6	4.6	5.1	5.4	5.7
ROIC(%)	124.0	133.5	138.8	133.2	163.5	169.9	156.2
ROE(%)	19.1	16.1	12.8	14.2	16.5	17.0	13.9
自己資本比率(%)	89.9	91.8	92.5	89.6	88.8	90.7	91.0

ＲＯＩＣ（%）＝営業利益÷投下資本　または　ＲＯＩＣ（%）＝営業利益率×投下資本回転率

２　セグメント情報

収益源のｅＢＡＳＥ事業は、パッケージソフトの開発販売、顧客毎のカスタマイズ、ライセンス＆サポート（有償の保守サービス）、クラウドサービスなどを行っています。２０２６年３月期における売上高内訳は、パッケージソフト５４５百万円、カスタマイズ９４２百万円、ライセンス＆サポート９２０百万円、クラウドサービス３５８百万円、その他９４百万円です。

２０１０年にM&Aで取得したｅＢＡＳＥ－ＰＬＵＳ事業は、多様な顧客企業からのシステム開発、オペレーション、サーバー保守などの受託を通じ、ＩＴ開発アウトソーシングビジネスを展開しています。

（単位:百万円）		2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3
eBASE	売上高	2,036	1,960	2,261	2,639	2,861	2,591
	営業利益	917	757	1,052	1,302	1,405	1,062
eBASE－PLUS	売上高	2,266	2,392	2,453	2,553	2,626	2,668
	営業利益	320	330	343	360	391	405